

8. 体 操

(兼 第66回四国一般体操競技選手権大会)
(兼 第7回四国トランポリン競技選手権大会)

1 主 管 四国体操協会・徳島県体操協会

2 期 日 体操競技 令和7年7月 5日(土)・ 6日(日)
新体操男子 令和7年7月 6日(日)
新体操女子 令和7年7月25日(金)・26日(土)
トランポリン 令和7年7月 5日(土)

3 会 場 (会場名・住所・電話番)

体操競技 アミノバリューホール(鳴門県民体育館)
徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚 61 番地 電話 088-685-3131
新体操男子 同 上
新体操女子 同 上
トランポリン 同 上

4 種別(種目)及び参加人員

種別	種目	監督	選手	参加県	小計	合計	本大会枠
成年男子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)	216 (56)	1
成年女子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		1
少年男子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		2
少年女子	体操競技	1	7 (2)	4	32 (8)		2
少年男子	新体操男子	1	7 (2)	4	32 (8)		1
少年女子	新体操女子	1	7 (2)	4	32 (8)		2
男子	トランポリン	1	2 (1)	4	12 (4)		1
女子	トランポリン	1	2 (1)	4	12 (4)		1

※ トランポリンの監督は両種別を兼務することができる。

※ () は補欠

5 日程(開閉会式・監督会議・組合せ抽選会・競技開始時間)

<体操競技>

日 程	時 間	項 目	会 場
7月5日(土)	10:40~11:00	監督会議	2階視聴覚室
	11:00~12:00	審判会議	
	12:00~12:15	開始式	メインアリーナ
	12:15~16:55	少年競技	
	17:00~18:00	成年割当練習	
7月6日(日)	8:40~9:00	監督会議	2階視聴覚室
	10:10~10:25	開始式	メインアリーナ
	10:25~15:05	成年競技	
	16:20~16:45	閉会式	

<新体操男子>

日 程	時 間	項 目	会 場
7 月 5 日（土）	14：00～15：10	会 場 準 備	メインアリーナ
	15：20～15：50	監督・審判会議	2階視聴覚室
	15：50～16：50	会 場 練 習	メインアリーナ
7 月 6 日（日）	9：10～10：10	個 人 公 式 練 習	
	10：10～10：25	開 始 式	
	10：25～11：20	個 人 競 技	
	12：20～13：20	団 体 公 式 練 習	
	13：20～13：40	競 技	
	16：20～16：45	閉 会 式	

<新体操女子>

日 程	時 間	項 目	会 場
7 月 25 日（金）	12：30～15：30	会 場 練 習	メインアリーナ
	15：30～17：00	監督・審判会議	2階視聴覚室
	17：00～17：20	開 会 式	メインアリーナ
7 月 26 日（土）	9：20～10：20	個 人 公 式 練 習	
	10：35～12：00	個 人 競 技	
	13：00～14：30	団 体 公 式 練 習	
	14：45～15：20	団 体 競 技	
	16：00～16：20	閉 会 式	

<トランポリン>

日 程	時 間	項 目	会 場
7 月 5 日（土）	10：00～10：40	監督・審判会議	2階視聴覚室
	10：40～12：00	会 場 練 習	サブアリーナ
	12：00～12：20	開 会 式	
	13：00～13：45	男 子 競 技	
	13：45～14：30	女 子 競 技	
	15：00～15：20	閉 会 式	

※監督・審判会議の会場は変更する場合があります。

※競技の詳細なタイムテーブルについては、参加人数が確定後、調整して連絡します。

6 競技上の規定及び方法

(1) 競技規則

公益財団法人日本体操協会制定の競技規則による。但し四国体操協会申し合わせ事項も含む。

(2) 体操競技の競技方法

ア 各種別ともに団体競技は、各県ごとに1チーム7名（内補欠2名）で団体を編成し、演技者は5名とする（5-5-4方式）。ただし、成年は補欠が個人と兼ねることができる。

イ 成年（団体総合競技）

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の6種目の自由演技を行う。

成績順位は、6 種目の各種目ベスト 4 の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの 4 種目の自由演技を行う。成績順位は、4 種目の各種目ベスト 4 の得点総合計によって決定する。

なお、成年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

ウ 少年（団体総合競技）

男子は、ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒の 6 種目の自由演技を行う。成績順位は、6 種目の各種目ベスト 4 の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの 4 種目の自由演技を行う。成績順位は、4 種目の各種目ベスト 4 の得点総合計によって決定する。

なお、少年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

エ 国スポ予選において同点が生じた場合、国スポ競技規則に準じて通過順位を決定する。

オ 一般選手権は、個人総合及び種目別を競うものとする。

カ ウレタンマットの使用等について

開催県の事情により追加着地マットの不足がある場合、減点なしでウレタンマットを使用することを認める。ただし、演技中は場所の移動を認めない。

日本体操協会からの通達（令和 4 年 4 月 11 日付）で段違い平行棒のスポッターマット、テンションコントロールセンサー（TCS）は準備していません。各県で持参するか、マットについては体育館にある他のマットを代用してください。

(3) 新体操の競技方法

ア 少年男子

① 競技内容

団体競技 自由演技

個人競技（スティック、リング、ロープ、クラブ）

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点（4 種目④演技×1/4）の合計

② 団体競技について

各県ごとに団体を編成し、演技者は 5 名とする。

③ 個人競技

個人競技の演技者として、団体の中から 4 名だけが出場できる。

イ 少年女子

① 適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から都道府県に通達する。

② 競技内容 団体競技 ※当該年の全国高校総体で採用された種目と同一とする。

個人総合（フープ・ボール・クラブ・リボン）

成績順位は以下の合計得点によって決定する。

団体競技の得点及び個人総合の得点（4 種目 4 演技×1/4）の合計。

③ 団体競技は、各県ごとに 1 チーム 7 名（内補欠 4 名）で団体を編成し、演技者は 4 名とする。

④ 個人競技は、団体演技者 5 名のうちから 4 名だけが出場できる。

(4) トランポリンの競技方法（男女共通）

ア 競技内容

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

第 1 自由演技と第 2 自由演技を行い、2 つの合計得点により成績順位を決定する。

イ 第 1 自由演技について

演技得点（E スコア）＋跳躍時間点（T スコア）＋移動減点（H スコア）の 3 つの合計得点が第 1 自由演技得点となる。

なお、T スコアは VERIFLITE 跳躍時間点測定装置で計測する。

【特別要求】

演技は 10 種目の異なった種目で構成し、「前方の 270 度以上の宙返り」と「後方の 270 度以上の宙返り」をそれぞれ 1 回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計得点から 2.0 の減点がなされる。

（注）「よつんばい落ち」と「膝落ち」は実施種目には認められず、これを実施した時点で演技は中断となる。

ウ 第 2 自由演技について

10 種目を自由に構成し、演技得点（E スコア）＋難度点（D スコア）＋跳躍時間点（T スコア）＋移動減点（H スコア）の 4 つの合計が第 2 自由演技得点となる。

なお、T スコアは VERIFLITE 跳躍時間点測定装置で計測する。

7 参加資格・所属県及び選手の年齢基準

第 79 回国民スポーツ大会実施要項総則 5 に定めるほか、次による。

少年（競技）及びトランポリンに参加できる選手には、2010 年 4 月 2 日～2011 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

また、競技種別などを重複して出場することはできない。

なお、監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ 3（体操競技・新体操・トランポリン）、または公認体操コーチ 4（体操競技・新体操・トランポリン）のいずれかの資格を有するものであること。

8 表彰

- (1) 少年男女は綜合成績上位 3 位までの県（チーム）に表彰状を授与する。
- (2) 成年男女は団体 3 位まで及び四国一般体操競技選手権として個人総合 6 位までと種目別 3 位までに表彰状を授与する。
- (3) トランポリン男女は合計得点上位 2 位までに表彰状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国スポ大会参加申込システム）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属の各県スポーツ協会を通じて、期日までに申込み手続きを完了すること。締切期限以降は、所定の Web ページ（国スポ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (2) 申込期限： 令和 7 年 6 月 23 日（月）15 時必着
- (3) 参加料：参加料を下記口座宛に振り込むこと。※振込手数料はご負担ください。
少年 1 チーム 4,000 円、成年 1 チーム 4,500 円、個人 1,000 円
- (4) 参加負担金：参加料と一緒に下記講座宛てに振り込むこと。
※振込手数料はご負担下さい。
体操競技 1 チーム 10,000 円、個人 1 名 2,000 円
新体操 1 チーム 20,000 円
トランポリン 個人 1 名 2,000 円
＜振込口座＞ 阿波銀行阿南支店 普通預金 1404064
徳島県体操協会 事務局長 沖 建治

10 宿泊及び弁当について

- (1) 今大会は、役員・監督・選手の宿泊手配は行いません。各県で宿泊手配を行ってください。

ただし、各県の役員・審判員の弁当は事前申込みにより予約を受け付けます。
弁当代金は、各県の代表者が人数分の金額を開催県の事務局にお支払い下さい。

11 その他

- (1) 審判依頼：四国体操協会内規により、各県下記により派遣ください。

体 操 競 技 男子各県 3 名、女子各県 2 名

※女子審判は D1 と D2 は E1 と E2 を兼ねる。

新 体 操 女子各県 4 名

トランポリン 各県 3 名

※審判員の弁当は上記 10 (1) で対応します。

- (2) 背番号：体操競技の背番号は次のとおりとする。（男子は黒字・女子は赤字）

徳島県	1～ 99	高知県	100～199
-----	-------	-----	---------

愛媛県	200～ 299	香川県	300～399
-----	----------	-----	---------